

2026(令和8)年度支部保険者機能強化予算(案)について

2026年1月14日



全国健康保険協会 鹿児島支部
協会けんぽ

■ 支部保険者機能強化予算

【全体像】

予算区分	分野	区分	令和8年度予算額	(参考) 令和7年度予算額	増減
支部医療費適正化等予算	医療費適正化対策経費	企画部門関係	8,591千円	9,493千円	↓
	広報・意見発信経費	広報・意見発信	5,201千円	4,396千円	↑
	支部医療費適正化等予算 合計		13,792千円	13,789千円	↑
支部保健事業予算	健診経費	事業者健診の結果データの取得	15,543千円	13,024千円	↑
		集団健診	4,387千円	7,843千円	↓
		オプション健診	11,938千円	0円	↑
		健診推進経費	1,540千円	1,540千円	→
		健診受診勧奨等経費	21,368千円	19,241千円	↑
		その他の経費	359千円	697千円	↓
	保健指導経費	保健指導利用勧奨経費	1,175千円	3,158千円	↓
		保健指導推進経費	879千円	495千円	↑
		その他の経費	916千円	2,133千円	↓
	重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨	8,371千円	7,538千円	↑
		重症化予防対策経費	0円	44千円	↓
特別枠	コラボヘルス事業経費	コラボヘルス事業	5,933千円	1,659千円	↑
	その他の経費	その他の保健事業	879千円	2,428千円	↓
		保健事業実施計画アドバイザー経費	0円	72千円	↓
	支部保健事業予算 合計		73,288千円	59,801千円	↑
	特別枠	コラボヘルス事業	4,994千円	0円	↑
	特別枠 合計		4,994千円	0円	↑

■ 支部医療費適正化等予算

【支部医療費適正化等予算】

所管グループ	分野	新規 継続	取組名	概要	R 8 年度予算額	(参考) R 7 年度予算額	増減	
企画 総務	医療 対策 費適正化等	継続	乳幼児の保護者に対する#8000の普及に係る広報	#8000の利用を推進することで、時間外受診等による医療費の抑制に繋げる。	3,333,000円	2,398,000円	↑	
		継続	鹿児島支部公式キャラクター「かごら」を活用した動画広報	鹿児島支部の公式キャラクター「かごら」を用いて、支部の健康課題をテーマとした動画を作成し、SNSによる広報を行う。また、併せて、令和7年度に作成した動画についても、SNSによる広報を行う。	5,258,000円	7,095,000円	↓	
企画 総務	広報・意見 発信 経費	継続	納入告知書同封チラシの作成	日本年金機構が発送する納入告知書にチラシを同封し、事業所に対し、協会けんぽの事業や健康保険制度等の周知広報を実施する。	2,926,000円	2,797,520円	↑	
業務		継続	電子申請促進のためのチラシ作成	各申請に特化したチラシを作成し電子申請の利用を促す。	96,800円	110,000円	↓	
		継続	任意継続加入手続きにかかる説明チラシの作成	任意継続被保険者資格取得申出書に同封し、加入者に保険料額・被扶養者認定に必要な添付書類を周知するとともに、電子申請の利用を促す。	137,500円	82,500円	↑	
		継続	傷病手当金と年金調整についてのチラシ	年金事務所年金相談窓口に設置し、年金手続き者へ説明と周知のため配布する。	57,750円	57,750円	→	
レセプト		継続	被保険者資格取消等遡及処理に伴う返納金の内容確認及び事業所への周知チラシ	年金事務所適用調査課窓口に設置し、遡及喪失（扶養解除）手続きの事業主等に対する返納金発生と納付の必要性認識のため配布する。	57,750円	57,750円	→	
企画 総務		新規	LINEにおけるコンテンツ作成・配信等業務委託	協会けんぽの事業や健康情報等を加入者に対してタイムリーかつ事業主経由ではなく、直接届けるために実施しているLINEを活用し、より効果的で効率的な広報を実施する。	1,925,000円	0円	↑	

■ 支部保健事業予算

【支部保健事業予算】

所管グループ	分野	区分	新規 継続	取組名	概要	R8年度予算額	(参考) R7年度予算額	増減
保健 経費	事業者健診の 結果データの取 得	継続	外部委託による事業所への 事業者健診データ取得勧 奨	業者健診データ取得に必要な同意書の取得並びに再確 認を委託し、取得率の向上を図る。また、紙の健診結果を 取得し、データ化を行う。	14,740,000円	12,375,000円	↑	
		継続	健診実施機関・事業主等 への支払い費用	健診実施機関による委任状取得費の委託費、事業主等 によるデータ作成の委託費	803,000円	649,000円	↑	
	集団健診	継続	生活習慣病予防健診の集 団健診等に係る業務委託	巡回健診を行っている健診機関実施回数を増やし、受診 機会を増やすため、協会主催の集団健診を行う。	2,326,204円	2,585,000円	↓	
		継続	協会主催の被扶養者の集 団健診	被扶養者に人気の場所で集団健診を実施し、被扶養者 の健康の維持・増進を図る。	2,060,630円	1,958,000円	↑	
	オプション健診	継続	オプション健診	県内各地の被扶養者を対象に、オプション健診を一部無 料で提供し、集団健診の集客を図る。	11,937,600円	3,300,000円	↑	
	健診推進経費	継続	健診推進経費	健診機関等と連携・協力し、健診（特定健診）の実施 率向上のため、対象期間内の実施数の向上や地域対 策、集団健診の強化などの施策を実施する。	1,540,000円	1,540,000円	→	
	その他の経費	継続	健診実施機関実地指導 旅費	健診機関の実地調査をするときの旅費	358,800円	696,400円	↓	

■ 支部保健事業予算

【支部保健事業予算】

所管 グループ	分野	区分	新規 継続	取組名	概要	R 8 年度予算額	(参考) R 7 年度予算額	増減
保健	健診受診 勧奨等経費		継続	次年度の健診案内同封チラシ作成業務	事業所向け生活習慣病予防健診の年次案内及び被扶養者向け受診券送付に同封する各種チラシを作成する。	5,250,850円	5,178,800円	↑
			継続	支部ホームページ生活習慣病予防健診予約状況システムの維持管理	被保険者が予約時の参考にすることができる、健診機関の最新の予約状況や連絡先等をホームページに掲載する。	264,000円	264,000円	→
			継続	特定健診 受診勧奨DM	DMを被扶養者へ送付し、集団健診の日程を案内する。	4,359,025円	4,869,700円	↓
			継続	被保険者自宅へのDM送付による受診勧奨	被保険者の自宅にDMを送付することにより、事業所を介さず直接的に受診勧奨を行う。	1,650,000円	2,145,000円	↓
			継続	事業所へのDM送付による受診勧奨	事業所が次年度予算を策定するタイミングで次年度の健診案内を送付し、計画的な受診行動を促す。	429,000円	1,408,000円	↓
			継続	特定健診 未受診者への電話勧奨	DMを未受診者へ送付し、アンケートの返信のあった方（受診見込者）へ電話勧奨等を実施し、確実な健診受診につなげる。	7,913,400円	4,350,500円	↑
			継続	家族健診プレミアム広報DM	生活習慣病予防健診と同一の検査項目を含めた家族健診プレミアムを、毎年特定健診を利用していない加入者に案内する。	1,501,500円	0円	↑

■ 支部保健事業予算

【支部保健事業予算】

所管グループ	分野	区分	新規 継続	取組名	概要	R 8 年度予算額	(参考) R 7 年度予算額	増減
保健	保健指導利用 勧奨経費		継続	被扶養者に対する保健指導利用勧奨	利用券送付後の被扶養者に対する特定保健指導の初回面談実施に向けた利用勧奨を実施する。	115,500円	115,500円	→
			新規	健診当日における特定保健指導の早期実施に向けた予約事業	健診当日に、支部が実施する特定保健指導の初回面談（ICT）に関する勧奨、予約に係る業務を生活習慣病予防健診委託機関のうち特定保健指導未委託機関へ委託する。	541,200円	0円	↑
			新規	特定保健指導委託機関が配布する特定保健指導勧奨冊子の作成	健診と特定保健指導がセットであることを認識できるよう、特定保健指導委託機関が対象者に説明する際の勧奨冊子を作成し、配布する。	366,300円	0円	↑
			新規	共同利用不同意者に対する特定保健指導利用勧奨DMの送付	共同利用不同意者に対し、事業所を介さない方法で特定保健指導を実施できる旨を案内し、共同利用不同意者における特定保健指導の利用機会を確保する。	151,965円	0円	↑
			継続	その他の経費	医師謝金、保健指導用パンフレット作成等経費、保健指導用事務用品費、保健指導用図書購入費、公民館等の賃借料	915,800円	1,175,400円	↓
	保健指導 推進経費	継続	保健指導推進経費		特定保健指導実績の向上の動機づけになるよう、一定規模以上の特定保健指導機関を対象に、特定保健指導実績向上に対する報奨金を支払う。	878,900円	495,000円	↑
保健	重症化予防 事業経費	未治療者 受診勧奨	継続	血圧血糖LDLコレステロール高値者への受診勧奨 (支部が行う2次勧奨)	治療が必要と判断されながら医療機関を受診していない対象者に対し、本部による受診勧奨後に、文書勧奨を行い、回答があった者に対し架電により再勧奨を行う。	8,371,000円	7,537,420円	↑

■ 支部保健事業予算

【支部保健事業予算】

所管グループ	分野	区分	新規継続	取組名	概要	R8年度予算額	(参考)R7年度予算額	増減
企画総務	コラボヘルス事業 事業経費	コラボヘルス事業	継続	健康企業宣言事業の推進	「かごしま健康企業宣言」の普及推進を図ることとし、未宣言事業所に対し、文書勧奨を実施する。また、今後の職場における健康課題の情報提供を行う。	553,960円	624,250円	↓
			継続	コラボヘルス事業における健康講話業務委託	「かごしま健康企業宣言」に登録している事業所に対し、講話を聞く機会を提供し、加入者のヘルスリテラシー醸成を図り、日々の健康づくりにつながる行動変容を促す。	1,980,000円	2,245,320円	↓
			新規	健康測定機器レンタル業務委託	「かごしま健康企業宣言」に登録している事業所に対し、健康機器「体内糖化度測定装置」の貸出を行う。加入者が手軽に自身の健康状態を把握する機会を提供し、加入者のヘルスリテラシー醸成を図る。	1,320,000円	0円	↑
			新規	「かごしま健康企業宣言」取組事例集作成業務委託	職場の健康づくりをより一層推進していくため、先進的に取り組みを行っている事業所の好事例を集め、事例集を作成・配布することで、成果があった取り組みの横展開を図る。	2,078,120円	0円	↑
保健	その他の経費	その他の保健事業	継続	行政等と連携して行うCKDネットワークを活用した受診勧奨と認知度・受診促進のための意識啓発活動	尿検査結果の重要性を改めて伝えるとともに、医師とともにCKDの認知度を向上させ、早期受診を促す。	77,000円	110,000円	↓
			継続	鹿児島市と連携した職域の健康づくり推進事業	鹿児島市の「職場の健康づくりパートナー」登録制度への登録事業所のうち、協力が得られる事業所について、「特定健診等トク得応援隊」として、特定健診の周知等について協力をお願いする。また、鹿児島市内健診機関の健診受診者へ「特定健診等トク得応援隊」が無料提供するサービスを受けられるクーポンを配布する。	801,658円	924,000円	↓

■ 支部保健事業予算

【特別枠】

所管 グループ	分野	区分	新規 継続	取組名	概要	R8年度予算額	(参考) R7年度予算額	増減
企画 総務	特別枠	コラボヘルス事 業	新規	特定保健指導の受入れ促 進に向けた事業所支援業 務委託	事業所で特定保健指導の案内を行う者向けのセミナーを 実施し、特定保健指導の重要性や対象者への声掛け、 かかわり方を学び、学んだ知識を生かして自社の特定保健 指導実施率の向上を目指す。	4,994,000円	0円	↑